

【提案】徳川園 2021

「チョウと言えばお花畑。樹木と池が主体の日本庭園は、チョウとは縁遠い」と思われがちですが…

実は、日本庭園とチョウは意外に相性がいいのです。

徳川園でも 17 種のチョウが確認されており、そのうち 12 種は森林性のチョウです。

そう、樹木好きのチョウも多いんです。

そこで、徳川園にもチョウがたくさんいることを知ってほしい！

チョウと出会える機会をもっと増やしたい！ と願い、以下を提案します。

- ◆ 既存の植栽の育成
- ◆ 自生の食草・蜜源の温存
- ◇ 食草・蜜源を新たに補植

目標 徳川園の特徴・潜在力を生かした「チョウの見える化」

工夫 1 アゲハ類の食草・蜜源を生かす

森林性のチョウの代表格はアゲハ類。中でも、アオスジアゲハ（東側＝林の周辺に多い）とナミアゲハ（西側＝池の周辺に多い）が双璧です。

<アオスジアゲハにおすす分け> *白花好き

- ◆ **クスノキ**：アオスジアゲハはクスノキの若葉に卵を産む。人の目線に近い、低目の場所に若葉があれば、より身近にアオスジアゲハと出会える。
*実生の幼木を、若葉供給源として温存・活用できないか？（剪定管理で成長抑制）
可能なら、日陰の幼木を日向の生垣や植栽の中に紛れるように移植できるとよい。

- ◆ **シャリンバイ**：アオスジアゲハ等の5月の蜜源。こんもり育てたい。
- ◆ **センダン**：5-6月の蜜源。低めの枝に花がつくように工夫できると、アオスジアゲハがもっと身近になる。
- ◆ **カクレミノ**：アオスジアゲハ等の夏の蜜源（ハチヤアブにも人気）。大事に育成。

<ナミアゲハ、黒いアゲハにおすす分け> *赤花好き

- ◇ **サンショウ類**：ナミアゲハ、クロアゲハ、ナガサキアゲハ、モンキアゲハの食草。
少々日陰でもよいので、例えば生垣等の間に混植できないか？
- ◆ **オニユリ**：黒いアゲハ類の夏の蜜源。大事に育成（同じユリでも、テッポウユリやタカサゴユリでは吸蜜せず。ヤマユリでも吸蜜はまれ）。
- ◆ **クサギ**：黒いアゲハ類の夏の蜜源。大事に育成（目につく場所にも欲しい）。

工夫 2 タテハチョウ類の食草を生かす

<テングチョウにおすす分け>

- ◆ **エノキ**（テングチョウ、ゴマダラチョウの食草）：
ちょっと奥まった所に生えている → 手前の枝を剪定すると見えやすくなる。

<ルリタテハにおすす分け>

- ◆ **ホトトギス**（ルリタテハの食草）：大事に育成
- ◇ **サルトリイバラ**（ルリタテハの食草）：ホトトギスのそばに植えると相乗効果。

工夫 3 秋のチョウの食草・蜜源を生かす

- ◆ **ハギ**：ウラナミシジミ、キタキチョウの食草、各種秋のチョウの蜜源。
*秋前半のオールラウンドプレイヤー。こんもり育てたい。
- ◆ **ツワブキ**：キタキチョウ始め各種秋のチョウの蜜源。
*秋後半のエース。日当たりの良いところに配置したい。

工夫 4 自生の食草・蜜源を生かす

- ◆ **カタバミ**：ヤマトシジミの食草・蜜源。雑草扱いされがちだが、しぶとく耐えて春から秋までチョウを支える。除草は「腹八分目」にしたい。
- ◆ **タンポポ**：モンシロチョウなどの蜜源で、日本の春の風物詩。雑草扱いされがちだが、除草は「腹八分目」にしたい。

ポタン園周辺／龍仙湖北岸 ♪ 日当たり抜群 (チョウ誘致に最適)

例えば…

- ◆ シャリンバイ (アオスジアゲハ等の蜜源) をこんもり育てる
- ◇ 外周の生垣等にサンショウ類 (アゲハ類の食草) を混植
- ◆ 自生のカタバミ (ヤマトシジミの食草・蜜源) 温存
- ◇ 池端や生垣沿いにクリンソウ (アゲハ類の蜜源)、ノギク類 (シジミチョウ類ほかの蜜源) 等を補植

池の西岸 ♪ 個体数が最も多い

例えば…

- ◆ ハギ (ウラナミシジミ、キタキチョウの食草、各種秋のチョウの蜜源) * こんもり育成
- ◆ ツワブキの育成 * 日当たりのよい場所がグー (キタキチョウはじめ秋のチョウの蜜源)

花菖蒲園周辺 秋は日陰になるのが惜しい

例えば…

- ◆ ホトトギス (ルリタテハ食草) * 近くの岩はルリタテハの日向ぼっこスペース
- ◇ サルトリイバラ (ルリタテハ食草) * 相乗効果期待
- ◆ セリ (キアゲハ食草) : 陽の当たる場所にも移植
- ◆ カタバミ (ヤマトシジミ食草・蜜源)、タンポポ (モンシロチョウ等の蜜源) の温存

潜在力活用マップ

- ◆ 既存の植栽の育成
- ◆ 自生の食草・蜜源の温存
- ◇ 食草・蜜源を新たに補植



芝生広場 ♪ 山里の風情

例えば…

- ◆ センダン (アオスジアゲハ等の蜜源) * 5月の蜜源。低い位置にも花がつくと…
- ◆ カクレミノ (アオスジアゲハ等の蜜源) * 7-8月の貴重な蜜源。大事に育成
- ◆ クサギ (黒系のアゲハ類の蜜源) * 8-9月の蜜源。目につく場所 (中溜り周辺の山際など) にも欲しい
- ◆ エノキ (テングチョウの食草) * 春、エノキ前の石畳でテングチョウ日向ぼっこ エノキが園路から見えるようになると…
- ◆ カタバミ (ヤマトシジミ食草・蜜源)、タンポポ (モンシロチョウ等の蜜源) の温存

中溜り周辺 ♪ 種数が最も多い

例えば…

- (里はずれの野辺・山辺の趣)
- 山辺の雰囲気を生かした山野草の補植
- ◆ アシタバ (キアゲハ食草)
- ◇ スミレ類 (ツマグロヒョウモン食草)
- ◇ スイバ類 (ベニシジミ食草) * 水辺に
- ◇ 蜜源のリレー
ノアザミ (初夏)、オニユリ (夏)、オミナエシ、フジバカマ (秋) など
- * 難点: 日照がいまいち不十分

◆ クスノキ (アオスジアゲハの食草): 実生の幼木を、若葉供給源として温存・活用できないか? (剪定管理で成長抑制 or 萌芽更新など) 可能なら、日陰の幼木を日向の牛垣や植栽の中に紛れるように移植できるとよい (芝生広場など)。

食草 (幼虫のエサ)

- クス、カシ、シイ
- ♣ エノキ
- ▲ ヤナギ
- ♥ フジ
- ★ ホトトギス
- ▲ ススキ

蜜源 (成虫のエサ)

- ♥ ハギ
- ★ カタバミ
- チョウの好きな 陽だまり
- ◆ シャリンバイ
- ◆ センダン
- ◆ カクレミノ
- ツツジ類
- ★ オニユリ
- ★ ヒガンバナ
- ☪ フジバカマ
- ツワブキ
- タンポポ

食草・蜜源とチョウの対照は「チョウと蜜源のマッチングは？」参照